ニュースレターNO.15　　2022年3月25日発行

日本軍「慰安婦」問題・関西ネットワーク

いかなる戦争も断じて許さず、平和と人権が守られる社会を築いていこう！

コロナ禍は 3 年目に入り、社会のあちこちに問題が山積しているというのに、2 月 24 日、ロシアのプーチン大統領がウクライナへの軍事侵攻を始めました。ロシア国内はもとより世界中から「即時撤退」「戦争反対」の大きな声があがり続けていますが、安倍元首相や松井日本維新の会代表・大阪市長は、この事態に乗じて米国の核の共有まで言及しており、とんでもないことです。

私たちは、「慰安婦」被害者たちが「戦争は絶対やってはいけない」と繰り返していた言葉を胸に、いかなる理由や経過があろうとも、すべての軍事行動に断固反対します。すでに、懸念していた性暴力や外国へ避難した女性の安全上の問題についての報道もあります。戦火のもとで多くの女性が性暴力被害に遭った歴史を、これ以上繰り返してはなりません。一時も早い停戦、その後の加害者の処罰を強く求めます。

ソウル・南山の3人の少女と金学順像

昨年は金学順（キムハクスン）さんの名乗り出から、今年はソウルの水曜デモ開始から、ともに 30 周年を迎えています。30 年間の闘いは、日本軍性奴隷制度は国家が女性に行った重大な性暴力犯罪、戦争犯罪であり、被害者アプローチで解決されるべきだという訴えを世界に広げると同時に、「性暴力を許さない」「被害者は悪くない」「加害者に処罰を」という女性の人権を求める声をさらに大きくしてきたと言えます。

しかしながら日本政府は、歴史修正主義の姿勢を崩さず、「慰安婦」問題は解決ずみの一点張りです。広報文化外交と称して、外国の少女像建立の動きにも妨害を執拗に続けていますが、恥さらし以外の何ものでもありません。妨害を受けたドイツ・ドレスデンの国立博物館の館長からは、「日本は謝罪したと言うが、1 回の言及、謝罪で解決する問題ではない」「ドイツ政府の姿勢を学ぶべきだ」などと厳しく指摘されています。また韓国の「慰安婦」問題の闘いに、日韓の保守・極右勢力が連携して攻撃を続けています。残念ながら大統領選は女性家族省の廃止を公約とする保守候補が勝ち、さらなるバックラッシュが予想されますが、女性の人権を求める闘いに国境はありません。私たちは国際連帯を一層強めていきます。

今年 1 月、性暴力被害を訴えて毅然と闘い続ける伊藤詩織さんは高裁でも再び勝利判決を勝ち取りました。全国に広がったフラワーデモには、「#Me Too」「#With You」と女性たちが集まって怒りを共有しており、「性暴力を許さない」の声を止めることはもうできないでしょう。

今年の夏は参議院議員選挙が行われます。「慰安婦」問題について、政権と同じ立場を取る野党がありますが、とりわけ日本維新の会は国会で教科書の「従軍慰安婦」の書き換えだけでなく、河野談話の撤回・見直しまで求めています。2012 年 8 月、当時の橋下大阪市長が突然河野談話を否定する発言を行って以来、吉村府知事もサンフランシスコの像設置や「表現の不自由展かんさい」への攻撃を行うなど、自民党保守派と連携した歴史歪曲策動を続けています。その都度抗議してきた私たちは、維新の会による 10 年間の攻撃をまとめて、HP にアップする予定です。

改憲に反対し、平和・ジェンダー平等・社会的弱者への支援などを高く掲げる議員を増やし、政治の流れを変えていきましょう。

～ 目次 ～

◆いかなる戦争も断じて許さず、平和と人権が守られる社会を築いていこう！・・・・1
◆2021 年大阪水曜集会報告・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・2
◆『世界に広がる「平和の少女像」』のサイトを HP に開設・・・・・・・・・・・・・・4
◆「表現の不自由展かんさい」の会場使用取消に抗議！・・・・・・・・・・・・・・・・4
◆「女性に対する暴力撤廃の国際デー」スタンディングデモ＆高里鈴代さん講演集会・6
◆12/18･19 マリーモンド・ポップアップショップ開催・・・・・・・・・・・・・・・7
◆ベルリン「平和の少女像」撤去圧力に加担した東大阪市長に申し入れ・・・・・・・8
◆2021 年に亡くなられたサバイバーの紹介・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・9
◆お知らせ / 会計報告 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・12

2021 年 大阪水曜集会 報告

毎月第一水曜日 19 時から web 集会＆ZOOM オンライン集会で会いましょう

厳しいコロナ禍の中ですが、大阪水曜集会は私たちの声をあげる場所として 2021 年も毎月開催してきました。

ＨＰでメッセージや動画を使って web 集会としてアピールを行い、また 3 月からは 19 時より ZOOM オンライン集会を行ってきました。11 月と 12 月は少し感染者が減少したので街頭で開催しましたが、こんな時だからこそ、水曜集会で「慰安婦」問題の解決を求める声をあげていきます！

第 173 回 1 月 6 日[web]＊

①2020 年に亡くなった被害者を追慕

②ドイツの「平和の少女像」、韓国・正義連、ナヌムの家の現状を報告

③2020 年水曜集会 ダイジェスト

第 174 回 2 月 3 日[web]＊

①韓国の損害賠償請求裁判の判決についての解説

②サバイバーのいま

～イ・オクソン　ハルモニの近況

③歌：「共に行こうこの道を」

第 175 回 3 月 3 日 [web]＊

①ベルリン「平和の少女像」と韓国の 1・8 判決について関西ネットアピール

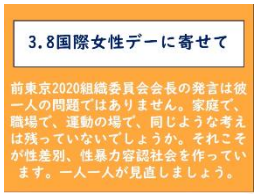
②「パウィチョロム」律動

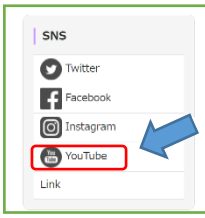
③「キル・ウォノクハルモニの証言」

④3・8 国際女性デーのアピール

[ZOOM]

街頭での水曜集会のように関西ネットからのアピール、動画を流して参加者でシュプレヒコールを行いました。





関西ネットＨＰ（ホーム）

http://www.ianfu-kansai-net.org/

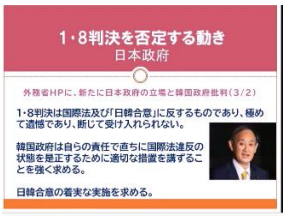
水曜集会の映像はここをクリックしてください！

関西ネットの YouTube の動画で＊印の映像が見れます！！

第 176 回　4 月 7 日[web]＊

①１・８判決を否定する国内の動きを報告

②インドネシア・スラウェシ島の被害者について



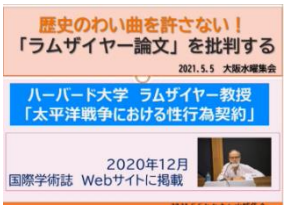
[ZOOM]

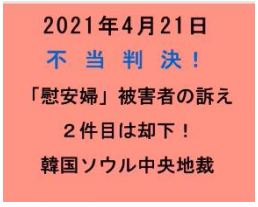
インドネシア・スラウェシ島の被害者支援のお願いと、１・８判決を非難する決議をあげた滋賀県議会・東近江市議会へ抗議行動をされた市民団体の方から報告をしてもらいました。

第 177 回 5 月 5 日[web]＊

①韓国の 4・21 損害賠償請求裁判の報告

②「ラムザイヤー論文」の批判





[ZOOM]

画期的な１・８判決と真逆の４・21 判決について解説しました。また歴史歪曲の「ラムザイヤー論文」を批判するアピールを行いました。

第 178 回 6 月 2 日[web]＊

①インドネシア・スラウェシ島の被害者

②ドレスデン国立民俗博物館

展示「言葉にできない－大きな声の沈黙」案内映像

[ZOOM]

梁路子さんから韓国の現状報告、スラウェシ島の被害者についての報告、「花ばぁば♪」の映像とドレスデン国立民俗博物館案内映像を観ました。

第 179 回 7 月 7 日[web]＊

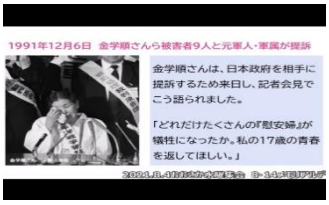
① 6 月に亡くなられたミンチェさん追悼
②1500 回水曜デモに寄せ書き
③水曜デモ 1500 回を迎えて
～被害者が求めて来たもの　私たちが問われていること～

[ZOOM]
亡くなられたミンチェさんへの思いを語り合いました。裁判をたたかう正義連の元代表尹美香さんからのアピールに続き、参加者から美香さんへメッセージを送りました。そして「ともに行こうこの道」を合唱しました。

第 180 回 8 月 4 日[web]＊

8・14 日本軍「慰安婦」メモリアルデー

①韓国 1500 回水曜集会報告
②金学順さんを記憶する
③91 年 12 月に関西で活動された金学順さんの記録



[ZOOM]
8・14 日本軍「慰安婦」メモリアルデー集会として、金学順さん名のり出から 30 年を迎え、参加者から「金学順さんを忘れない」の一言アピールがあり、1991 年に金学順さんを関西に迎えて集会を開催した方から当時のことを聞きました。

第 181 回 9 月 1 日[web]＊

①各地で開催されたメモリアルデー集会報告
②SF 市メモリアル碑 4 周年を迎えて
③SF「慰安婦正義連盟」のメッセージ

④「世界で一番長く続いているデモ」を制作した
　ふぇみ・ゼミの紹介

[ZOOM]
関西ネット発足当時、ともに活動した阪神連絡会の田中ひろみさんが 8 月 19 日に旅立たれました。感謝の気持ちを込めて追悼しました。ＳＦ慰安婦正義連帯からのメッセージやふぇみ・ゼミの若者たちの取組みを聞きました。

第 182 回 10 月 6 日[web]＊

①ミッテ区の像設置延長、教科書「従軍」の記述変更についての解説
②沖縄の日本軍慰安所と被害

[ZOOM]
関西ネットからミッテ区の像、教科書の記述変更についての解説をしました。そして、「沖縄の日本軍『慰安所』と現在」というテーマで玉城福子さんのお話を聞きました。

第 183 回 11 月 3 日

http://www.ianfu-kansai-net.org/cgi-bin/sfs6_diary/sfs6_diary.cgi?action=day&year=2021&month=11&day=03

16 カ月ぶりに街頭で行うことができました。
開催に当たって、時間短縮、間隔をあけて立つ、私語は控える、マイクの消毒などを心がけました。

久しぶりの水曜ダンサーズ「パウィチョロン」

水曜デモの歌、関西ネットから取り組みの報告、教科書問題についてのアピール、シュプレヒコールを行いました。

第 184 回 12 月 1 日

http://www.ianfu-kansai-net.org/cgi-bin/sfs6_diary/sfs6_diary.cgi?action=day&year=2021&month=12&day=01

12 月も街頭で開催できました。　関西ネットから「女性に対する暴力撤廃週間」報告、沖縄の闘いのアピールに続き、「ハナ」を歌いました。

『世界に広がる「平和の少女像」』のサイトを HP に開設

http://www.ianfu-kansai-net.org/2020bm/index.html

～女性の人権尊重と平和な社会を実現するために～

2011 年 12 月 14 日、韓国・ソウルの日本大使館前に「平和の碑」（平和の少女像）が建てられました。この場所で 1992 年 1 月 8 日から毎週続けられた水曜デモが 1000 回を迎えるにあたり、長い間声をあげ続けてきた被害者のみなさんの崇高な精神と歴史を引き継ぎ、その闘いを称えるためです。

しかし、碑のデザインもできていない企画の段階から、日本政府（当時、民主党政権）は「建てるな」と圧力をかけ、碑が建てられると韓国政府に撤去を求めました。その後自民党は、それ以前にアメリカで建てられた碑の撤去も求める活動を始め、さらに、日本政府は外交方針として、世界各地の「慰安婦」のモニュメント計画を国の予算を使って調査し妨害するようになりました。それに従うように大阪市、東大阪市などが姉妹都市に抗議文を送り、被害者を傷つけ、歴史歪曲を広げる役割を担っています。「平和の碑」が建てられてから 10 年、歴史修正主義が日本社会に浸透させられています。

しかし、「慰安婦」問題は女性の人権問題であり、現在の問題だと記録・記憶する碑や像が世界各地では広がり、日本との認識のギャップが起きています。その状況を可視化するために、日本政府が「平和の少女像」設置を妨害する動きをまとめて特設サイトを作りました。どうぞ、ご活用ください。

被害者のみなさんが求めてきたのは戦争のない、人権が尊重される社会の実現であり、それを伝える「平和の少女像」が日本にも世界各地にも建ってほしいと願っています。

～表現の自由への政治介入は許されない～
「表現の不自由展かんさい」の会場使用取消に抗議！

2021 年 6 月 25 日に、エルおおさかで開催が予定されていた「表現の不自由展かんさい」に対して抗議の電話などを理由に会場側から前例のない会場使用取り消し処分が出されました。

2019 年、あいちトリエンナーレで展示された「平和の少女像」について松井大阪市長や吉村大阪府知事が「デマの象徴」「日本人を侮辱する像」「反日プロパガンダ」などと罵詈雑言を発していたことが思い出されました。市民の声を上からの圧力で封じる社会は恐ろしく、決して容認できません。

関西ネットは、7 月 13 日に抗議文を府庁広報広聴課に持参し吉村大阪府知事に必ず手渡してくれるように伝えて提出しました。

主催団体は、6 月 30 日に大阪地裁に訴え、7 月 9 日に勝利決定がありました。エルおおさかは即時抗告しましたが、7 月 15 日に大阪高裁は抗告を却下し、7 月 16 日から 18 日まで無事開催されました。

連日、会場周辺での街宣車やレイシストによる妨害、嫌がらせがありました。コロナ対策のため観覧時間を 1 時間に限定し、定員 50 人の総入替制でしたが 3 日間で 1300 人以上が観覧されました。

今回の背景には吉村大阪府知事による圧力や妨害があることは明らかです。「差し迫った危険の発生」が予想されるなら大声で喚き散らすレイシストを取り締まるべきで、自身の誤った歴史認識と女性蔑視意識はただちに改めるべきです。

抗議文（全文）

吉村洋文大阪府知事 様

権力乱用による「表現の不自由展」開催妨害に抗議する！

7 月 16 日からエル・おおさか(府立労働センター)で開催が予定されている「表現の不自由展かんさい」が、6 月 25 日に施設の指定管理者によって利用承認が取り消されるという異例の事態が起こりました。この間にセンターに寄せられた抗議のメールや電話、街宣活動を理由にしたものです。抗議行動などは予想されていたこととは言え、突然の施設利用取り消し措置に対しては、誰もが大変驚きました。エル・おおさかは、長年にわたって様々な労働問題・社会問題の集会や学習会などの取り組みに市民が利用し、幅広く交流の場として活用されてきた歴史があります。反対勢力による妨害や嫌がらせはこれまでも度々ありましたが、これに屈することなく運営されてきました。今回の措置は、決して看過できません。

2018 年、当時大阪市長だった吉村知事は、姉妹都市である米国・サンフランシスコ市の市民が「慰安婦像」を建てることに執拗に抗議し続け、同市議会が像の設置と公有化を議決するや、これを撤回しなければ姉妹都市関係を解消すると、脅しともとれる圧力をかけました。外国の市民と議会がたび重ねての議論と民主的手続きを経て進めていることに対して、撤回するように求めるなどという本来あり得ないことを行ったのです。さらに、結果的に意のままにならなかったため、大阪市民や市議会の反対を押し切って独断で、60 年以上も市民の交流が続いた姉妹都市関係を一方的に解消したことは記憶に新しく、前代未聞のできごとでした。私たちは吉村市長（当時）に何度も抗議を行いましたが、恥ずかしげもなく地位を利用して民主主義を破壊する行為を行ったとで、国内外から大きな批判をあびました。

さらに、2019 年のあいちトリエンナーレ開催時も、とりわけ「平和の少女像」の展示に対して、日本維新の会代表の松井大阪府知事(当時)が「デマの象徴の慰安婦像」「われわれの祖先がケダモノ的に取り扱われるような展示」と発言し、同じ会に所属する吉村大阪市長(当時)も「『平和の少女像』は反日プロパガンダ」と発言しました。こうした発言は、まさに開催を暴力的に妨害しようとしていた人たちに同調するヘイト・スピーチ以外の何ものでもありません。この時も私たちは危機感を持った多くの市民とともに、直ちに抗議の申し入れを行いました。

私たちは、2013 年の橋下元大阪市長による国際社会にまで大きな怒りを巻き起こした女性蔑視のヘイト発言の時から、何度も「日本軍『慰安婦』問題の歴史を認めるべきだ。ただちに解決されなければならない女性の人権問題だ」と抗議してきました。しかし、同じ日本維新の会の幹部である吉村知事や松井市長も同様のヘイト発言を今日に至るまで執拗に繰り返しています。日本維新の会は、誤った歴史認識と女性蔑視意識をただちに改めるべきです。

「表現の不自由展かんさい」の主催者は会場の利用取り消し撤回を求めて大阪地裁に訴え、7 月 9 日、当然のことながら施設利用を認める決定が出されました。これは、公の施設の利用不許可を巡っての「明らかに差し迫った危険の発生が具体的に予見されることが必要」という最高裁判例に沿ったものです。これに対して吉村知事は、「施設内に保育施設があるから開催は危険」「指定管理者に対して府の考え、僕の考えを伝える。即時抗告すべきだ」と述べています。そもそも吉村知事は「展覧会を不快に思う方々が様々な活動をすることもまた自由」と発言していますが、行政のトップとしてすべきことは、ヘイト行為によって暴力的に開催を妨害しようとする人々の発言や行動を擁護して施設使用を禁止することではなく、危険を回避して市民の権利である社会活動を保障することではないでしょうか。

吉村知事に、今こそ行政のトップとしてのあるべき言動を求めます。

2021 年 7 月 13 日　　日本軍「慰安婦」問題・関西ネットワーク

11 月 25 日「女性に対する暴力撤廃の国際デー」スタンディングデモ＆ 高里鈴代さんオンライン講演集会 ～軍隊と性暴力沖縄でフラワーデモを続ける意味～

11 月 25 日は国連で定められた「女性に対する暴力撤廃の国際デー」です。

DV や性暴力などジェンダーに基づく暴力(Gender based violence)を撤廃しようと、世界中でさまざまなキャンペーンが行われました。

関西ネットでは 2021 年 11 月 23 日、沖縄から『基地・軍隊を許さない行動する女たちの会』の高里鈴代さんをお迎えし、オンライン集会「軍隊と性暴力　沖縄でフラワーデモを続ける意味」を開催しました。また、25 日夕刻には、天満橋駅で女性への暴力の撤廃を象徴する紫色を身につけてスタンディングデモを行いました。

高里さんはお話の冒頭で、1991 年 10 月 18 日に沖縄県那覇市で亡くなったペ・ポンギさん（享年 77 歳）について話されました。朝鮮で生まれたペ・ポンギさんは、アジア太平洋戦争末期、だまされて沖縄の渡嘉敷島の「慰安所」に連れてこられ、約６カ月の軍隊「慰安婦」を強いられました。日本の敗戦後も故郷には帰ることができないまま、沖縄で１人暮らされ、1975 年に特別永住資格を得るためにやむを得ず自らの被害を名乗り出ました。韓国で金学順さんが初めて「慰安婦」被害者であると名乗り出たのは 1991 年８月でしたが、それ以前すでに日本で、自らの被害を訴えていたペ・ポンギさんを、私たち日本社会はずっと無視してきたのです。没後 30 年の 11 月 20 日、「30 年忌　追悼シンポジウム」が開催され、ペ・ポンギさんの生前を知る人たちや若い人たちが大勢参加されたとのことでした。

女性への暴力という言葉がようやく知られるようになった 1995 年、高里さんは仲間らと「第４回世界女性会議(北京会議)」に参加。会議では、DV や性暴力など女性への暴力は人権侵害であることが明らかにされました。

講師:高里鈴代さん

たかさとすずよさん　1989～2004 年、那覇市議。基地・軍隊を許さない行動する女たちの会共同代表、軍事を許さない国際女性ネットワーク沖縄代表、強姦救援センター・沖縄(REICO)代表、辺野古新基地を造らせないオール沖縄会議共同代表。
著書:「沖縄の女たち―基地・軍隊と女性の人権」
共著:「これが民主主義か？辺野古新基地に“NO”の理由」等

ところが、帰国した沖縄では 12 歳の小学生の少女への３人の米兵による性暴力事件が起きていました。高里さんらは「基地・軍隊を許さない行動する女たちの会」を結成。米兵による性暴力と米軍基地に反対し、闘ってこられました。1996 年から作り始めた「沖縄・米兵による女性への性犯罪」年表は 12 版目になり、「事件が起きなかったら、年表はいらないのに。13 版目も用意しなくてはならないか」と話されました。

オミクロン株の感染拡大でも明らかになったように、コロナの問題でも、沖縄には米軍基地があることによって、沖縄の人々の暮らしと命、人権が軽視されています。高里さんたちは、米軍のコロナ対策への抗議行動も行ってきました。

性暴力の根絶を訴える「フラワーデモ in 沖縄」は、2019 年８月から開始。沖縄で性暴力被害がなくならないのは、日本の法制度も政府も女性たちの人権を軽視しているから。米軍には、いまだに続く植民地意識や、基地内に逃げ込めば日本の法律は及ばない、日本は申告主義を採っていて女性は性被害を訴えないという認識があるので、日米地位協定の改定が必要であるし、あらゆる性暴力において、被害者が声を挙げにくい状況や、声を挙げた人が責めを負う社会構造を変えていくことが大事だと話されました。

12/18～19 マリーモンドポップアップショップ開催

「MARYMOND（マリーモンド）」は、2013 年に韓国の若者たちが立ち上げた社会的企業です。自然のなかの花や木をモチーフに、日本軍「慰安婦」被害者の生と存在をイメージしたデザインの商品を販売し、利益の一部は問題解決の活動への寄付金となりました。日本軍「慰安婦」被害者の印象を花にたとえる商品開発と販売は、日常の生活とつながり、新しいさまざまな気づきとなっています。2017 年に日本軍「慰安婦」問題を語り継ぎ記憶し性暴力のない未来をつくるため、日本の若者のまなび、日韓若者の交流をめざして設立された一般社団法人「希望のたね基金」の活動の中で、2018 年 12 月よりマリーモンド・ジャパンが新たに始まりました。

３年目の 2021 年冬に、フェミニズム、人権や平和を守ろうとする運動、そして長年にわたる日本軍「慰安婦」問題を真摯に取組んできた団体や個人への許せない攻撃と圧力や、メディアのわい曲、誹謗中傷の報道が続くなか、韓国マリーモンドの活動休止という残念な知らせがありました。このような状況をつくっている中心に加害責任をなかったものにしようとする日本政府が在るのは、ご承知の通りです。

私たちは、韓国マリーモンドへの応援連帯と皆様への日ごろの感謝をこめてマリーモンド・ジャパン、ポップアップ・ショップ・セールを東京と大阪で同時開催しました。

12 月 18・19 日、大阪で初めての展示販売会場は、コリアタウンに近い「いくの生活ともの会」※１です。

第１日目は、会場のレイアウトから始めました。展示は、花ハルモニ・プロジェクト※２紹介、インドネシア支援プロジェクト紹介、日本軍「慰安婦」問題を伝えるパネルがありました。そんな雰囲気作りをした中でカバン・マスクなどグッズが所狭しと並べられ、書籍も同時に販売しました。

両日ともに遠くから訪ねて来られたマリーモンドファンの方、興味深く展示パネルを隅々まで読んで行かれる方や WEB 集会に参加されていたがイベントに参加出来ていなかった方が応援のために足を運んでくださいました。こうして２日間のショップを盛況裏に終えていきました。

※１「いくの生活ともの会」は、1979 年に生野区で安全な石鹸、牛乳などの共同購入から始まり、1989 年現在の社名に改め約 60 世帯の会員。毎月１回、教会を借りて地域の人たちが楽しみに集まるコンサートも長年の活動のひとつです。

※２黄錦周さんノウゼンカズラ。安点順さんリンドウ。宋神道さんセキチク。金福童さんモクレン。吉元玉さんマリーゴールド。李順徳さんツバキ。朴車順さん桃。姜徳景さん野菊。金学順さんムクゲ。

12/2 ベルリン市ミッテ区「平和の少女像」撤去圧力に加担した東大阪市長に申し入れ！

2020 年 9 月 28 日、ベルリン・ミッテ区に「平和の少女像」が設置されて 1 年半がたちます。日本政府がこれに抗議して「撤去させる」と言い放ち、ドイツ外務省に申し入れるなど圧力をかけてきたことはご存知の通りです。

この間、設置を主導したドイツ・コリア協議会を中心に地元住民や女性団体、人権団体、芸術家団体らの訴えによって撤去の危機を免れ、今では少女像前は人々が人権や平和、民主主義について語り合い、また不当な抑圧に対して声をあげる、そんな集いの場所になりました。

ベルリンミッテ区の平和の少女像 （ハンギョレ新聞より）

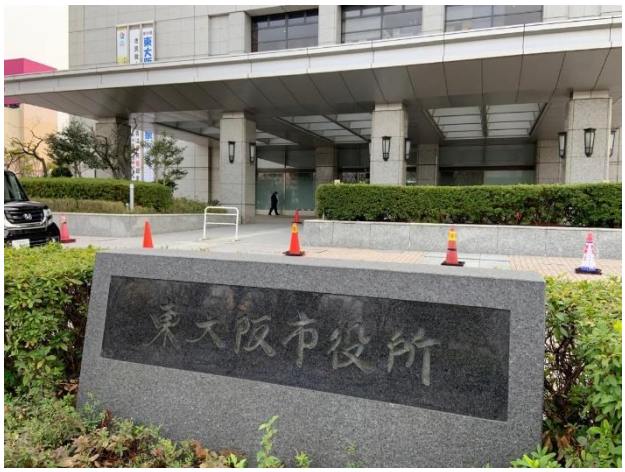
ミッテ区議会は一昨年の 12 月、市民の思いを受けて、少女像の設置期限を当初の 1 年から永久設置にすることを議決しました。また、2021 年 4 月から 3 ヵ月半の間、ドレスデンの国立博物館で企画展『言葉にできない－大きな声の沈黙』が開催され、長い沈黙を破った象徴として 2 体の少女像が設置されましたが、ここでも日本政府をはじめ、右派勢力の猛烈な抗議が続き、関係者らを苦しめました。こうした抗議や嫌がらせは少女像設置から 1 年半となる現在もなお継続しており、ミッテ区議会議員らに連日大量の偽メールが届いていると伝えられています。

日本では常套手段ともいえる「姉妹都市関係」を利用した少女像の設置妨害や撤去圧力もありました。島根県津和野市(10/1)、東京新宿区(10/21)に続けて東大阪市も 11 月 4 日、ミッテ区の姉妹都市として東大阪市野田市長名で「慰安婦」像を日韓関係の障壁であるとして、撤去を求める主旨の書簡をミッテ区長に送りました。これに対して私たちはコロナ下、電話での抗議や公開質問状や抗議声明を送付してきました。しかし、回答は「国家間の問題であり、政府が対応すべきもの」としながら、ではなぜ姉妹都市として撤去を促すような書簡を送ったのかという質問には正面から答えず、不誠実な対応に終始しました。

一方、地元東大阪の市民グループ「オール東大阪市民の会」は申し入れや抗議行動、市民集会を重ね、地元議員らも本会議や委員会を通して粘り強く野田市長の姿勢を糾しています。

昨年 12 月 2 日、関西ネットとして直接申し入れを行いました。市長公室秘書課課長と、姉妹都市担当国際観光室次長が対応。私たちは多文化共生を謳い、国際平和都市を目指してきた東大阪市として、今回の市長の対応に驚き失望したことをあらためて伝え、「慰安婦」問題が女性の人権問題であること、姉妹都市としての役割は政府の決定に追従することではないことを説明し、市長の誠意ある対応をもとめました。また、申し入れ書を通して今後姉妹都市関係を継続・発展させるためにも書簡の撤回や謝罪が必要であることを重ねて申し入れました。しかし、その後送られてきた書面回答はたった一行。「慰安婦問題については国家間の問題です。書簡を撤回する考えはございません。」とあるのみ。

私たちは、地元市民やドイツ市民社会の声に一切耳を貸さないで日本政府に忖度し続ける野田市長を許さず、これからも問い続けていきます。日本からの深刻な妨害と圧力に屈せず、少女像を守ることで平和と人権を守ろうと懸命に取り組むベルリン市民と連帯します。



抗議文（全文）

東大阪市長 野田義和 様

抗 議 文

ドイツ・ミッテ区長への書簡を直ちに撤回し、
日本軍「慰安婦」問題の歴史と女性の人権問題に向き合うことを求めます！

野田市長が、昨年 9 月にベルリン市ミッテ区に建立された平和の少女像の撤去を求める書簡(11 月 4 日付)をミッテ区長宛に送付されてから半年が経ちました。姉妹都市関係を盾にして撤去圧力をかけられたことに、私たちは驚きと怒りを持ち、この間二度にわたって公開書簡と要請書を送っています。しかし、市長からはいまだに誠意ある回答をいただけていません。本来ならば直接申し入れに伺いたいところですが、コロナ感染拡大が日に日に深刻化する折り、あらためて抗議文を送らせていただくことにしました。

私たちは前回 12 月に送った要請書で、市長の「慰安婦」問題に対する認識、なぜ撤去を要求されたのか、今後この問題がどう解決されるべきとお考えか等について質問をしましたが、回答は「慰安婦問題は国家間の問題と認識しております」という一言のみでした。市民の声を蔑ろにする、あまりにも不誠実な回答に唖然としています。

重ねてお尋ねします。「慰安婦」問題は「国家間の問題」とお考えにもかかわらず、姉妹都市ではありますが、一地方都市の首長の野田市長が、なぜあえてミッテ区長宛てに撤去圧力の書簡を送られたのでしょうか。そこまでの行動をするにあたっての、平和の少女像や「慰安婦」問題に対する野田市長のお考えを、具体的にお聞かせください。

日本政府が「慰安婦」像や少女像の設置について、外交方針として圧力をかけ続けていることは周知の事実です。しかし、「慰安婦」問題の本質は女性の人権問題なのです。女性に対する性暴力や、公人による女性差別・蔑視発言が後を絶たず、ジェンダー・ギャップ指数世界 120 位という数字が示すように、女性の人権は日本政府と社会にとって喫緊の重要課題です。東大阪市にとっても、同様ではないでしょうか。その首長が、女性への性暴力や戦争がない平和な社会を願う市民らが建てた少女像を撤去するよう求めることは、的外れで非難されるべき行為です。そもそも、姉妹都市の議会において厳格な手続きを経て建てられた像に対して撤去を求める等、どれほど非常識な行為でしょうか。さらに、市長としての対応を問われると「国家間の問題」として言い逃れようとして向き合わない姿勢は、あまりにも恥知らずと言わざるを得ません。

その後、日本政府や姉妹都市の圧力によって撤去の危機に見舞われた少女像は「永久設置」されることが、ミッテ区議会で決議されています。各党が連携して市民の声を尊重した判断をくだした結果です。地方自治権とは、国の追従をするのではなく、こうあるべきではないでしょうか。

野田市長には、このような姉妹都市と積極的に連携し、日本政府の一方的な撤去圧力と外交方針を糾されることを求めます。

現在、ドイツ・ドレスデンの国立民俗博物館では、二体の「少女像」を含めた「慰安婦」問題の展示等の「言葉にできない―大きな声の沈黙」展が開催されています。これに対しても日本政府の圧力とともに右派勢力の露骨な妨害や脅迫のメールがミッテ区役所や博物館に送られているとのことで、まったく恥ずべき行為です。

野田市長に、直ちに書簡を撤回し、女性の人権問題に向き合うよう求めます！

2021 年 5 月 20 日　日本軍「慰安婦」問題解決全国行動　日本軍「慰安婦」問題・関西ネットワーク

追 慕

2021年に
亡くなったサバイバーに思いを寄せて

2020 年に亡くなっていた方がわかりました

台湾 M さん

2020 年 11 月 17 日に亡くなりました。96 歳でした。
花蓮に駐屯していた日本軍の部隊で作業をするようにと警察官に言われ、部隊で働くようになりました。
1 か月後くらいから山をくりぬいて作ったような洞窟(倉庫にしていた)に呼び出され、強かんされるようになりました。
それは 1944 年 12 月～1946 年 3 月の約 1 年 3 カ月のことです。
晩年は一人暮らしで、訪問のたびに繰り返されるその話は決まって学校へ通う話でした。
自分たちの時は 4 年生までだったと残念そうに話す姿はもっと学校に通いたかったんだなあと思わせるものでした。

韓国 ナヌムの家のハルモニ

2021 年 2 月 12 日午前に亡くなりました。

東ティモール ジェラルダ・カルドーゾさん

2 月 16 日、亡くなりました。
大戦中、昼間はサゴ椰子の加工(でんぷんを日本軍の食料にする)に従事し、夜は「慰安所」で働かされました。
その後も終戦まで日本軍の駐屯地の「慰安所」で働かされました。
戦後、結婚を前に相手に自分の経験を話すと、「それはどうでもいい！そうしなかったら殺されていたよ！」と言われ、結婚しました。

フィリピン レメディオス・テクソンさん

2 月 28 日に亡くなりました。

韓国 ソウルのユン ハルモニ

5 月 2 日に亡くなりました。
13 歳の時に、日本軍が家に押しかけてきて、祖父を殴り、抵抗するハルモニをトラックに乗せました。
新郎が徴用されたために実家にいた伯母も一緒でした。下関の紡績工場で 3 年ほど働かされ、その後広島に引きずられていき、性奴隷生活を強いられました。
93 年に被害申告をし、海外での証言、水曜デモに参加する活動をされました。

東ティモール フランシスカ・マシェドさん

写真:古沢希代子さん

6 月 13 日に亡くなりました。
集落長にいうことを聞かないと親が殺されると脅され「慰安所」に入れられました。
ひとり一部屋をあてがわれ「トミコ」と呼ばれ、その名前を入れ墨に彫られました。
3 年間「慰安所」にいました。
他にも日本名をつけられた女性たちがいました。
戦後、結婚しましたが、夫に大戦中の経験を話したことはありませんでした。

東ティモール マルティニア・マディラさん

9 月 28 日、亡くなりました。
日本軍が来たとき、彼女はまだ10歳を過ぎたくらいでした。3 日間畑に隠れていましたが、両親が日本軍に拘束されていると聞いて、日本軍のいうことを聞くことにしたそうです。
昼間は石を集めたり、草を刈るなどをさせられたそうです。

インドネシア ミンチェさん

写真：鈴木隆史さん

6 月 19 日に亡くなりました。
14 歳のとき、家の外で友だちと遊んでいるときに日本軍がやってきて捕まりました。
高床式の２階建ての「慰安所」に入れられ、司令官イサカの専属のように扱われ「ハルコ」と呼ばれました。そこを何とか逃げ出せたけれども、怖くて家には帰れませんでした。戦後は家事の手伝いをしながら転々として暮らしてきました。2014 年東京で開催されたアジア連帯会議で被害の証言をしました。

中国 海南島 チョン・リェンチュンさん

6 月 30 日に亡くなりました。95 歳。
13 歳のとき、牛飼いをしているときに 3 人の日本兵に刃物で脅されながらレイプされました。
16 歳のとき、再び日本軍に連れ去られ、ほかの少女たちと「服務隊」として、昼間は洗濯や炊事をさせられ、夜は性奴隷とされました。逃亡しようとして捕まり残酷な拷問を受けました。病気になると家に帰し、回復するとまた連行するということが 3 度繰り返されました。2018 年ソウルで開催されたアジア連帯会議で被害の証言をしました。

インドネシア サフラさん

写真：鈴木隆史さん

7 月 24 日、現地の支援者からサフラさんが亡くなったと連絡がありました。
戦争時、日本兵が村の中を歩き回っていました。ある日、突然日本兵が家に押し入り、竹でできた「慰安所」に入れられました。昼間は土砂運びや食事を作らされ、夜は日本兵が交代でやってきました。日本兵が撤退するまでそこにいました。家に帰ると両親は受け入れてくれました。2 年後に出会った男性と結婚する前に過去のことを話し、受け入れてくれました。
おだやかな暮らしの中でも突然当時のことを思い出すと話していました。

東ティモール アリシア・プレゴさん

7 月 25 日午後、亡くなりました。
日本軍が侵攻してきたときに、家族とともに避難しましたが、結局日本軍に差し出され、タカラギという軍人にレイプされました。タカラギが寝入った隙に逃げたものの、また連れ戻され「今度逃げたら殺す」と脅されました。2 カ月ほど日本軍と一緒にいましたが、おそらく敗戦だったのか突然撤退しました。
戦後、結婚しましたが、子どもができず、夫はアリシアさんの妹と結婚し、アリシアさんは彼らの子どもを養子にして育てました。

フィリピン ファナリア・ガラン・ガルシアさん（愛称ロラ・ナリン）

9 月 3 日、亡くなりました。
1944 年 11 月 23 日、日本軍は抗日ゲリラ掃討のためマパニケ村を襲撃、男性たちを虐殺、女性たちをレイプしました。
当時、13 歳だったロラ・ナリンは集団レイプの被害に遭いました。
ロラ・ナリンは 2000 年女性国際戦犯法廷で証言し「私が自分の体験を語るのは、歴史の中で同じことを繰り返さないためです」「私は日本政府に対して正義を求めます」と話しました。

韓国 おひとりのハルモニ

9 月 24 日、亡くなりました。

東ティモール エスペランサ・アメリア・フェルナンデスさん

11 月 6 日、亡くなりました。
日本軍占領時代に 11 名の少女とともに集められ、日本軍部隊に連れて行かれました。そこで司令官らしき日本軍人の占有になりました。
戦後、日本軍の協力者と疑われ拘束されました。「日本軍は彼女に服を与えなかった」ということで解放されました。
2008 年東京で開催されたアジア連帯会議で被害の証言をしました。

フィリピン イザベリータ・ピヌーヤさん（愛称ロラ・リタ）

11 月 23 日に亡くなりました。
ロラ・リタもマパニケ村虐殺事件の被害者で、当時 12 歳でした。
戦後、女性たちは長い間沈黙していましたが、1996 年「マラヤ・ロラズ」を組織し、日本政府に謝罪を求める活動を始めました。ロラ・リタはそのリーダーとして活動しました。

被害者のみなさんは、戦後も長く辛い生活を送る中で、日本政府からの心からの謝罪と賠償を待ち続けましたが、未だにかなっていません。
ご冥福をお祈りし、「慰安婦」問題解決の声をあげていきましょう！

会計報告 2021 年 1 月～12 月

収入

2020 年よりの繰り越し	347,769
活動協力金	544,000
11.23 集会参加費	43,458
書籍売り上げ	2,300
合 計	937,527

支出

ニュースレター14 号発行経費	178,243
11.23 集会経費	39,710
水曜集会経費	8,550
マリーモンドポップアップショップ経費	2,590
ＨＰ管理運営経費	35,313
抗議文関係経費（印刷代・郵送料）	1,828
ロゴマーク案デザイン謝礼	10,000
他団体への賛同金	3,000
SORA 使用料（2022 年 7 月分まで）	40,000
郵送料・送金手数料	6,052
合 計	325,286

差引残高 612,241 円

たくさんのカンパ
ありがとうございました！

★ 今こそ、読んでください！ 日韓合意がよくわかる！
2018 年 1 月から展開した
「全国同時アクション」報告集
「日韓合意」 は解決 ではない
2018年８月 14 日発行 B5 版 80 頁 500 円（送料実費）
※10 冊以上ご注文の場合、送料は当方負担
出版：日本軍「慰安婦」問題解決全国行動
注文は i_zenkokukoudou@yahoo.co.jp へ

2019 年 9 月 13 日から 18 日に、日本軍「慰安婦」問題解決全国行動のメンバーが、インドネシア・スラウェシ島の 6 人の被害者と会った記録

1 部 300 円 送料 は実費
2020 年 3 月 4 日発行 A４版 24 頁
注文 は次のメール からお願いします。
i_zenkokukoudou@yahoo.co.jp

毎月第 1 水曜のおおさか水曜集会は、ヨドバシカメラ前で開催できませんが、ホームページで WEB 集会として映像を流しています。ぜひ、ご覧ください。ミニサイトもよろしく！！

100 円

関西ネット 10 周年記念
平和の碑 クリアファイル
※ お求めは下の関西ネットのメールから

好評発売中！

日本軍「慰安婦」問題・関西ネットワーク
〒540-0038 大阪市中央区内淡路町 1-3-11 ｼﾃｨｺｰﾌﾟ
上町 402 市民共同ｵﾌｨｽ SORA 気付
ＨＰ ：http://www.ianfu-kansai-net.org/
Email： info@ianfu-kansai-net.org